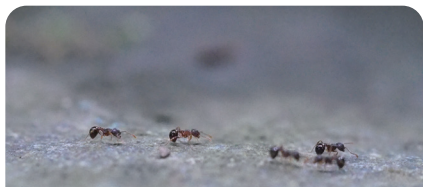


アリはなぜ行列をつくるの？

行列をつくるのは体の小さな働きアリが協力して食べ物を運ぶためです。働きアリには、食べ物をさがす役割があります。



アミメアリの働きアリの行列



トビイロシワアリの働きアリが協力して食べ物を運ぼうとする様子

巣の中はどうなっているの？

巣の中は、子育ての部屋、卵を産む部屋、ゴミ捨て部屋など役割の異なる部屋がいくつも連なっています。

アリは、女王アリから生まれたひとつの家族でくらしします。それぞれに役割を持ち、巣の中や外で協力しあって生活します。

女王アリや働きアリ、兵隊アリはすべてメスです。

オスには新しい女王アリが誕生したら、5月頃に結婚飛行をして交尾をする役割があります。



アリさがしスポット

オレンジ色の点線で囲んだ場所は、アリがよく観察できるところです。



公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

アリのくらしをのぞいてみよう

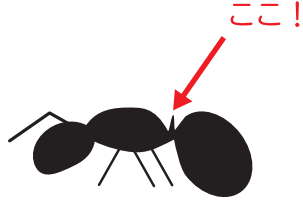


仲間と協力し合って生きる
アリたちの生活をのぞいてみよう

アリを見分けてみよう

昭和記念公園でよく見られる5種のアリを見分けてみましょう。体を観察して、①から順番にチェックしましょう。

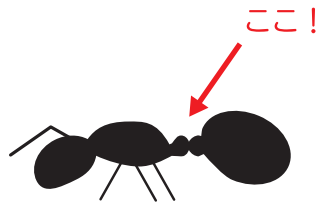
① 胸と腹の間にある節（腹柄節）の数は？



1つ

アリだけにある腹柄節

腹柄節はアリの仲間だけにある器官です。ヤマアリ亜科では1つ、フタフシアリ亜科では2つあります。節が多いことで、狭い巣穴の中を自由に歩き回ることができます。



2つ

アリ観察のヒント

アリはとても小さいので虫眼鏡やルーペを使うと観察しやすくなります。



② 体全体の大きさは？



7mmよりも大きい

次は、ものさしと比べてみよう！



4.5mmよりも大きい

もっと小さい

③ お腹は？



毛が生えている



しま模様



いそがしく動く

③ 頭は？

② 体の色は？



黒色

ツヤツヤなお腹



細かいシワ



赤茶色



網目模様

ヤマアリ亜科

クロオオアリ



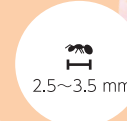
- 黒くて大きな体
- 働きアリは体のサイズに差があり、大きさによって役割が分かれている

クロヤマアリ



- 身近なアリ No.1!?
- 働きアリは行列をつくらず、1匹で昆虫の死骸などを運ぶ

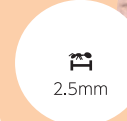
トビロケアリ



- 協力して食べ物を運ぶために集団でいることが多い
- アブラムシから蜜をもらうこともある

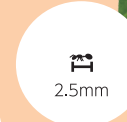
フタフシアリ亜科

トビロシワアリ



- 女王アリが何匹もいて、いくつかの巣に分かれて生活する
- 働きアリは行列をつかって、大勢で食べ物を運ぶ

アミメアリ



- 協力して食べ物を運ぶために行列になっていることが多い
- 女王アリがおらず、働きアリはメスだけで繁殖できる